

さとやま学校だより.14

NPO法人 さとやま学校・東京

〒190-0202 東京都西多摩郡檜原村藤原 4814
旧藤倉小学校 info@satoyama-gakkou.org

2018年8・9月号

特集

大豆ストーリー



見慣れた豆を土に植え付けると、まるで魔法が解かれたように成長し始める大豆。そのドラマチックな成長ぶりには、いつも驚かされます。特に発芽の瞬間、肉厚で空豆色の双葉(子葉)が、土の中からぐいと首をもちあげ、そして、その双葉がちよつと開くと、すぐに小さく畳まれた2枚の葉(初生葉)が現れます。



初生葉は大きなハート型で、まるでソーラーパネルのように、太陽に向かって葉を広げます。太陽の力を得て光合成を行われると、成長の力はさらに強まり、3枚葉の本葉が交互に出て、どんどん育っていきます。

この頃(7月初旬)、私たちは、苗を畑に植え付けているように見えても、畑に植え付けるとひよろひよると頼りに根を張り、茎もピンして、いよいよ畑の作物として再スタートを切ります。

その後、夏の太陽の中で、大豆たちは大きく育ち、夏の終わりには、ピンク色の小さな花が咲きます。その根元の実が徐々に膨らみ始め、よく見ると枝豆



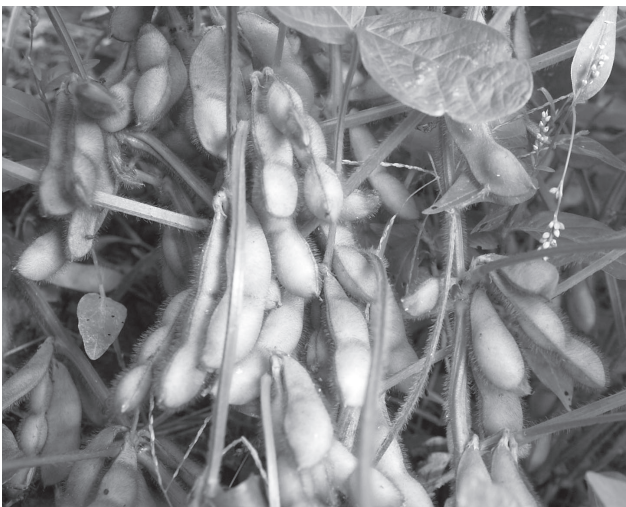
の形に。枝豆として食べておいしいのは10月の初め。味噌豆として育てている私たちの収穫は11月の初旬です。

農業がおもしろさの1つは、こんなふうに作物の見事な成長のしくみが間近で見られることでしょう。作物たちは、いつも自然界の不思議に対する好奇心をかき立ててくれます。

ところで、どんな作物でも栽培していると、ハラハラする期間があります。大豆の場合は、それが結構多い。まず、発芽時期。この空豆みたいな双葉は見ることからおいしそうで、鳥たちの格好のエサになってしまいます。ポットで育てるのは、それを回避するため。ポットの上にネットや紐を張って鳥が近づけないようにしています。

ポット苗を畑に植え替える時期も、ハラハラします。梅雨の晴れ間で地面が湿っていれば良いのですが、今年のように梅雨明けが早く、畑はからからに乾いていると、根付く前に枯れてしまいそう。今年は、それでも夕立が多かったせいか、苗はなんとか根付きました。

そして、大豆栽培に



とって最大の難関は、実が入っておいしそうになった頃にやってくる動物たち。大豆栽培8年目ですが、既に、ハクビシン、サル、イノシシによる被害を受けました。大切に育てた作物が最後の瞬間に失われてしまうショックは本当に大きく、しばらく立ち直れないくらいです。

今年は畑周辺にサルが出没している情報があるので、周囲と上部をネットで覆うという対策を予定しています。イノシシの気配がしたら波板で囲う必要もあるでしょう。果たして、最後まで収穫できるかどうか、まだまだハラハラする日々が続きます。 (川上玲子)

6/7 (木) 通常総会

6月7日に年一回の通常総会を開催しました。正会員15名のうち9名の出席があり、2017年度の事業報告、会計報告、2018年度の事業案、予算案が承認されました。

スタート間もなかった昨年度は、ホームページの開設など組織としての基本的な形を整えた年でした。予定していた事業は実施できたものの、運営的には赤字で終わり、スムーズな組織運営をするためには課題を残した年となりました。

NPOとして実質2年目に入る2018年度は、より多くの方に参加



していただくことを目標に、広報媒体を活用したり、活発に事業を展開したりして、組織のパワーアップを図っていかうということになりました。

今年の総会は、初めて参加した会員も多く、当NPOの輪が少しずつ広がってことが感じられました。

イベント案内

8/10 ~13 夏のデイキャンプ

日替わりでさまざまなプログラムを行います。プログラム内容はジャガイモ掘り、川遊び、野外炊飯、プチャイキング、甘酒、麦茶作り、郷土資料館見学など。スケジュールについては、お問い合わせください。(10日は午後のみ。11日の午後は郷土資料館へ行きます。)

8/11 (土) 午後1時から 武蔵野美術大学学生による 博物館実習発表会

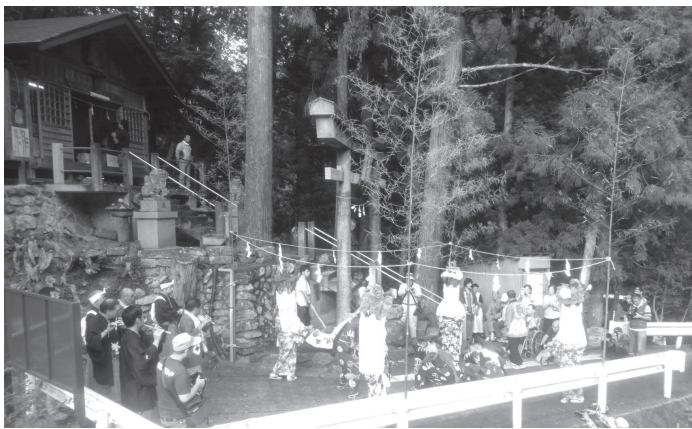
この夏、武蔵野美術大学が檜原村で行っている「博物館実習」に当NPOが協力しています。檜原村の中でさまざまな体験をした学生たちが、その体験を展示物にまとめて発表します。郷土資料館の見学も兼ねてぜひご来場ください。入場無料です。

8/18 ~19 (土・日) 弘沢の滝 ふるさと夏まつり

今年も檜原村の夏最大のお祭りに出店します。今年のメインは、檜原村伝統のおやつ「たらしもち」の販売。レシピは、先日地元の方に教えて頂きました。材料は、檜原村の斜面畑で私たちが育てた無農薬小麦の全粒粉100%です。

9/8 (土) 藤倉獅子舞

藤倉で開催される獅子舞で、毎年NPOでお手伝いしています。江戸時代起源の大変由緒あるお祭りです。



去年の獅子舞の様子

東京都指定無形民俗文化財に指定されています。午後3時にNPO拠点のある旧藤倉小学校のすぐ近くでスタートします。この機会にぜひご覧ください。

事務局から

◎会員募集中

運営に参加していただく正会員、ご支援をお願いする賛助会員、ボランティアとして活動に参加していただくサポーター会員を募集中です。詳細は、事務局までお問い合わせください。

◎畑仕事(斜面畑再生プロジェクト)の予定

8~9月は、大豆や雑穀が育つのを観察しながら、夏の間に荒れてしまった畑の手入れをします。地味な仕事が多いですが、自分のペースで出来ます。

原則として、イベントやお祭りのない日にやります。参加ご希望の方は、事前にお知らせください。

檜原村旧藤倉小学校を拠点に活動をスタートした「NPO法人さとやま学校・東京」の活動状況をみなさまにお伝えするための隔月情報紙です。みなさまのご感想やご意見をお待ちしています。

090-2644-1996

(事務局スタッフ:川上玲子、杉拓也、安田治文、レイアウト:樋口潤一)